

のしろ市議会だより

# わたし まち

2021年(令和3年)4月23日 第60号



合同会社のしろ家守舎の皆さん

## ◆特集◆

### 合同会社のしろ家守舎

やもりしゃ



令和3年3月定例会  
録画中継ページ



令和3年2月臨時会  
録画中継ページ

特集	P 2
3月定例会の概要	P 3~P 4
審議結果一覧(3月定例会)	P 5~P 6
予算委員会の設置について、 令和2年度行政視察について	P 6
2月臨時会の概要、審議結果一覧(2月臨時会)	P 7
一般質問	P 8~P 10
各委員会・分科会での主な審査概要	P 11~P 13
議会の主な動き ほか	P 14

◆特集◆ 合同会社のしろ家守舎

今回は、合同会社のしろ家守舎<sup>やしろしや</sup>を取材しました。

設立の経緯と目的

県の「動き出す、商店街プロジェクト」に参加していた若手事業者の湊哲一さん、阿部誠さん、田中秀範さん、鈴木隆宏さんの4人が意気投合。能代駅前商店街を活性化し、最終的にはシャッターを全部開けることを目的として、合同会社のしろ家守舎（以下、「家守舎」）を設立しました。

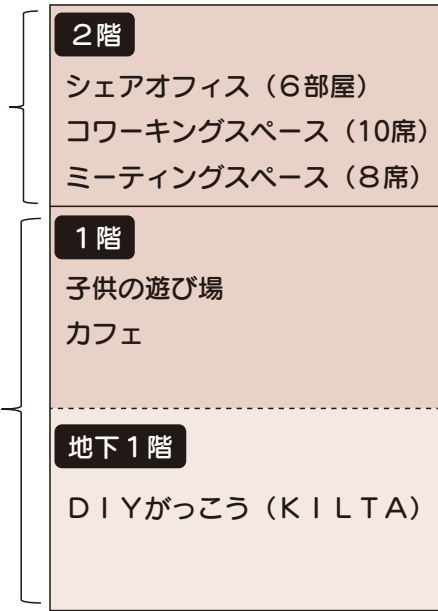
旧丸彦商店の空き店舗をリノベーションした「マルヒコビルチング」を拠点に、起業者を呼び込むとともに、人とのつながりを増やす取組を行いながら、周辺のにぎわいを生み出す「マルヒコプロジェクト」を進めています。



マルヒコビルチング  
2階の様子



**今後の展開**  
マルヒコビルチングは地上2階、地下1階の建物で、各階の構成は左のとおりとなっています。



4/1 開業済

令和3年秋  
開業予定

1階は、開業するまで家守舎の活動を周知するためのギャラリーとして使用するなど、市民へ開放する予定。マルヒコビルチング以外の取組では、空き家・空き店舗の所有者と事業をやりたい方とのマッチングの活動や、小商いをやりたい人への協力、支援なども視野に入れているとのことでした。

また、今後の課題としては、活動資金を生む仕組みづくりや、十分な駐車台数の確保、建物の管理者の選任などがあるとのことでした。

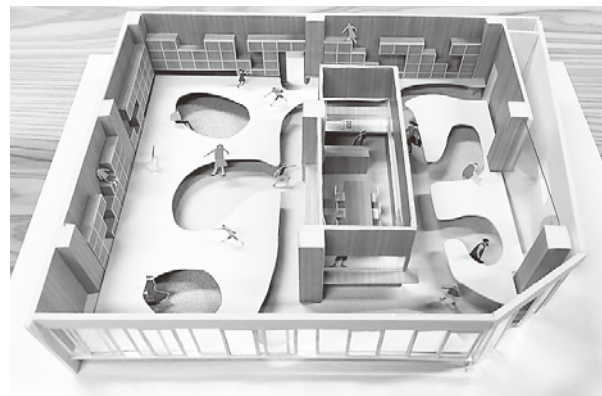
取材を終えて

家守舎の皆さんは、3月に行ったDIYの体験会の参加者、今後開業予定のDIYがっこうに参加する事業者や地元若者が、空き店舗を自身で改装できる技術を身につけ、商店街のシャッターを開けてほしいと願っていました。

能代駅前の最近の動向を見れば、ヨガスタジオや、旧丸彦商店の隣にフォトスタジオが開業し、ジーンズショップも開業予定のほか、学生による旧鴻文堂の活用など、人が集まる流れができつつあると感じます。

駅前商店街の大家さんもかなり協力的とのことでした。

周りの人もどんどん巻き込んでいく家守舎の今後の活動が楽しみです。



1階の完成イメージ

取材：小林秀彦 大高翔 落合康友



## 3月定例会の概要

### 令和3年度一般会計予算は

全会一致で可決

3月定例会は、2月22日から3月18日まで25日間の会期で行われました。

提出された議案は、令和3年度一般会計予算、10の特別会計予算、2つの企業会計予算など47件と議員発議の条件改正案1件で、審査の結果、全ての議案を可決・同意しました。

陳情1件は不採択とし、12月定例会で継続審査となっていた請願1件は、引き続き継続審査としました。

なお、本定例会より、新たに設置した予算委員会において一般会計予算の審査を行いました。

### 主な単行議案

#### ◆農林水産部を設置しました

これまでの環境産業部から、農林水産部門を独立させました。

#### ◆能代市介護保険条例を一部改正しました

令和3年度から5年度の第1号被保険者の保険料を、2年度までの保険料と同額としました。

#### ◆能代市商工業振興促進条例を一部改正しました

工場等の新設等に対する奨励措置について、

適用期間を延長するとともに、研究施設設置助成金を追加しました。

### 令和3年度一般会計予算

令和3年度一般会計当初予算は、総合計画の3つの重要課題の推進や、新型コロナウイルス感染症拡大への対応、公共施設・インフラの老朽化対策のほか、公債費が増加したことなどから、総額284億5400万円となり、前年度と比較すると5億7800万円の増額となりました。

### 当初予算の主な新規事業

#### ◆鶴形地域センター移転改修事業費

1億8792万8000円  
鶴形地域センターを旧鶴形小学校へ移転するための改修を行います。

#### ◆文化財等収蔵庫整備事業費

1665万9000円  
文化財等収蔵庫として旧朴瀬小学校を改修するための実施設計等を行います。

#### ◆展示室リニューアル事業費（子ども館）

1071万7000円  
子ども館1階展示室のリニューアルに向けた実施設計等を行います。

#### ◆松籟荘等改修事業費

800万円  
松籟荘、緑町サービスセンター、緑町グーループホーム改修工事の実施設計を行います。

#### ◆サテライトオフィス設置等支援事業費

148万円  
サテライトオフィスの設置等に対し補助金を交付します。

#### ◆中小企業等生産性向上支援事業費

2720万円  
先進技術導入に関するセミナー等の開催や、生産性向上のための経費等に対し補助金を交付します。

#### ◆地域おこし企業人交流プログラム事業費

990万円  
観光振興を図るため地域おこし企業人を1人採用します。

（※地域おこし企業人：そのノウハウや知見を生かすために起用する三大都市圏に所在する民間企業の社員。令和3年度から、地域活性化企業人に名称変更。）

#### ◆秋田県種苗交換会事業費補助金

3500万円  
第144回秋田県種苗交換会を能代市で開催します。

#### ◆中心市街地道路施設更新事業費

2億円  
老朽化が進んだ中心市街地の道路舗装や側溝の改修を行います。

#### ◆電気自動車購入事業費

1102万2000円  
電気自動車と給電機器をそれぞれ2台購入します。

### 令和3年度一般会計補正予算

令和3年度一般会計補正予算（第1号）は1億9843万6000円の追加、（第2号）は2億1445万3000円の追加をし、予算総額は288億6688万9000円となりました。

#### 補正予算の内容（第1号、第2号）

新型コロナウイルス感染症の影響で特に負担が大きくなっている非課税世帯や子育て世帯への商品券配布と、新型コロナウイルスワクチンの接種についての経費です。

#### 令和3年度特別会計・企業会計予算

- ・簡易水道事業特別会計予算
- ・農業集落排水事業特別会計予算
- ・浄化槽整備事業特別会計予算
- ・浅内財産区特別会計予算
- ・常盤財産区特別会計予算
- ・鶴形財産区特別会計予算
- ・檜山財産区特別会計予算
- ・国民健康保険特別会計予算
- ・後期高齢者医療特別会計予算
- ・介護保険特別会計予算
- ・水道事業会計予算
- ・下水道事業会計予算

### 令和3年度特別会計補正予算

・国民健康保険特別会計補正予算

### 令和2年度一般会計補正予算

令和2年度一般会計補正予算（第15号）は2億402万4000円が減額、（第16号）は財源の振替、（第17号）は2218万6000円の減額をし、予算総額は361億681万4000円となりました。

#### 補正予算の主な内容・事業（第15号）

##### ◆県営ほ場整備事業費

1億547万8000円  
国の補正予算に伴い、令和3年度に予定していたほ場整備事業の一部を令和2年度に前倒しして実施します。

##### ◆生活バス路線等維持対策事業費

1億81万9000円  
乗車人数の減少に伴い、事業費を追加します。

##### ◆道路交付金事業費

1億3719万2000円  
国の補正予算に伴い、令和3年度に予定していた道路改良等工事の一部を令和2年度に

前倒しして実施します。

### 令和2年度特別会計・企業会計補正予算

- ・簡易水道事業特別会計補正予算
- ・浄化槽整備事業特別会計補正予算
- ・浅内財産区特別会計補正予算
- ・常盤財産区特別会計補正予算
- ・鶴形財産区特別会計補正予算
- ・檜山財産区特別会計補正予算
- ・国民健康保険特別会計補正予算
- ・後期高齢者医療特別会計補正予算
- ・介護保険特別会計補正予算
- ・水道事業会計補正予算
- ・下水道事業会計補正予算

### 人事案件

次の人事案件に同意しました。

- 教育長 高橋 誠也
  - 教育委員会委員 木村 高寛
  - 固定資産税評価審査委員会委員 山内 大地 今村 慶一 吉岡 正雄
  - 檜山財産区管理委員 加藤 信悦
  - 人権擁護委員 柳谷 美喜子 佐藤 敬顕
- （敬称略）

審議結果一覧

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 ー：退席  
 ※議長は可否が同数の場合以外は採決に加わりません。

【3月定例会】

議案番号等	議案名等	採決結果	改革ネットワーク (青の会、市民の声、シリウス、 大河の会、日本共産党)							平政・公明党					希望						
			安井英章	小林秀彦	菊地時子	大高翔	昌貞一郎	落合康友	安岡明雄	藤田克美	庄司紘八	渡邊正人	原田悦子	針金勝彦	落合範良	渡辺優子	菅原隆文	佐藤智一	伊藤洋文	武田正廣	安井和則
2	能代市部設置条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	
3	能代市職員の給与に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	
4	能代市国民健康保険条例及び能代市国民健康保険税条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	
5	能代市介護保険条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	
6	能代市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	
7	能代市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	
8	能代市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	
9	能代市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	
10	能代市商工業振興促進条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	
11	能代市簡易水道事業特別会計への繰入れについて	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	
12	能代市農業集落排水事業特別会計への繰入れについて	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	
13	能代市浄化槽整備事業特別会計への繰入れについて	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	
14	令和2年度能代市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	
15	令和2年度能代市簡易水道事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	
16	令和2年度能代市浄化槽整備事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	
17	令和2年度能代市浅内財産区特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	
18	令和2年度能代市常盤財産区特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	
19	令和2年度能代市鶴形財産区特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	
20	令和2年度能代市檜山財産区特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	
21	令和2年度能代市国民健康保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	
22	令和2年度能代市後期高齢者医療特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	
23	令和2年度能代市介護保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	
24	令和2年度能代市水道事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	
25	令和2年度能代市下水道事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	
26	令和3年度能代市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	
27	令和3年度能代市簡易水道事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	
28	令和3年度能代市農業集落排水事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	
29	令和3年度能代市浄化槽整備事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	
30	令和3年度能代市浅内財産区特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	
31	令和3年度能代市常盤財産区特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 ー：退席  
※議長は可否が同数の場合以外は採決に加わりません。

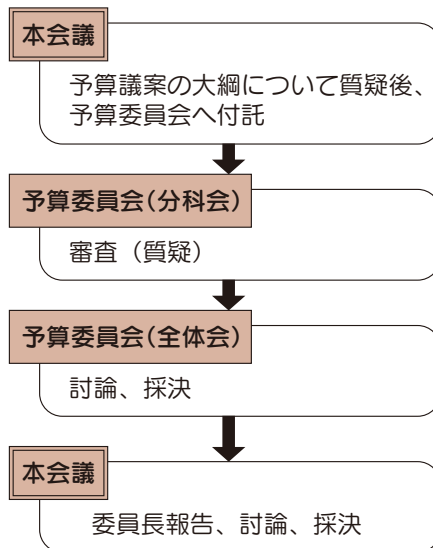
議案番号等	議案名等	採決結果	改革ネットワーク (青の会、市民の声、シリウス、 大河の会、日本共産党)						平政・公明党					希望						
			安井英章	小林秀彦	菊地時子	大高翔	畠貞一郎	落合康友	安岡明雄	藤田克美	庄司紘八	渡邊正人	原田悦子	針金勝彦	落合範良	渡辺優子	菅原隆文	佐藤智一	伊藤洋文	武田正廣
32	令和3年度能代市鶴形財産区特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○
33	令和3年度能代市檜山財産区特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○
34	令和3年度能代市国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○
35	令和3年度能代市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○
36	令和3年度能代市介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○
37	令和3年度能代市水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○
38	令和3年度能代市下水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○
39	令和2年度能代市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○
40	令和3年度能代市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○
41	令和3年度能代市国民健康保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○
42	令和2年度能代市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○
43	令和3年度能代市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○
44	教育長の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○
45	教育委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○
46	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○
47	檜山財産区管理委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○
48	人権擁護委員の候補者の推薦について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○
請38	加齢性難聴による「聞こえ」のバリアをなくすため補聴器への公的助成を求めることについて ※注	継続審査	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○
陳44	最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書提出について	不採択	●	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	議長	●	●	●	●
議1	能代市議会委員会条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○

※注 請38は、継続審査とすることに対する賛否の態度です。

令和2年度の行政視察については、その経費を新型コロナウイルス感染症対策の財源に充当するよう議会として要望し、視察を行いました。また、他市町村議会から能代市への行政視察の受入れについては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休止し、現在も再開していません。

## 令和2年度行政視察について

### <審議の流れ>



3月定例会より、全議員で構成される予算委員会を新たに設置し、互選により委員長に針金勝彦議員、副委員長に安井和則議員がそれぞれ選出されました。  
予算委員会では、一般会計予算について各分科会で詳細な審査を行い、全体会で採決をします。

## 予算委員会の設置について

分科会…委員会に付託された案件を能率よく審査するため、案件を分けて委員全員が分担して審査する下審査機関。



## 2月臨時会の概要

2月臨時会は、2月10日から2月12日まで3日間の会期で行われ、専決処分した令和2年度一般会計補正予算（第13号）と、令和2年度一般会計補正予算（第14号）を全会一致で承認・可決しました。

補正予算の内容と、各常任員会での主な質疑に対する答弁概要は次のとおりです。

### 専決処分の承認

◆令和2年度一般会計補正予算（第13号） 1億円  
除排雪対策費に不足が見込まれたため、緊急に必要な経費を専決処分しました。

### 補正予算の内容

◆令和2年度一般会計補正予算（第14号）  
2億7855万5000円  
新型コロナウイルスワクチンの接種について、必要な経費を予算措置しました。

### 総務企画委員会での質疑概要

【国からの負担金及び補助金の内容】新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金は、医師への業務委託料や会場使用料等、接種に直接関係する経費が対象である。また、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金は、接種券の印刷や郵送、システム改修、コールセンター委託等、接種体制を早く着実に整備するための事前準備経費が対象である。

### 文教民生委員会での質疑概要

【新型コロナウイルスワクチン集団接種会場】能代市勤労青少年ホーム、二ツ井伝承ホールの2会場を想定し、医師会と協議している。初めは、超低温での保管が必要なワクチンの使用が想定されるため、対応できる会場に限られるが、その後予定されている2種類のワクチンは、超低温でなくとも保管できるため、接種可能な個別の医療機関で対応できると想定し、現段階では半年間の会場借り上げを予定している。

【ワクチン接種に対する市民からの相談への対応】情報の収集に努め、さまざまな形で市民への周知を図りたい。また、今後設置されるコールセンターが受ける相談内容によっては、市職員が個別対応していききたい。なお、ワクチンの副反応等に関する専門的な相談については、県で相談窓口を設置することとなっている。



### 産業建設委員会での質疑概要

【除雪の仕方の苦情への対応】除雪についての要望や苦情の中には、除雪の仕方が悪いという苦情もある。そのような場合は、現地を確認した上で業者に連絡し、対応してもらっている。

【業者への除雪の指導】例年、除雪開始前に委託業者への説明会を開催しているが、今年度はコロナ禍の状況のため書面により行った。

## 審議結果一覧

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 -：退席  
※議長は可否が同数の場合以外は採決に加わりません。

### 【2月臨時会】

議案番号等	議案名等	採決結果	改進黨ネットワーク (青の会、市民の声、シリウス、 大河の会、日本共産党)					平政・公明党					希望								
			安井英章	小林秀彦	菊地時子	大高翔	昌貞一郎	落合康友	安岡明雄	藤田克美	庄司紘八	渡邊正人	原田悦子	針金勝彦	落合範良	渡辺優子	菅原隆文	佐藤智一	伊藤洋文	武田正廣	安井和則
承1	専決処分した令和2年度能代市一般会計補正予算の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
1	令和2年度能代市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

安井 英章

改革ネットフック(青の会 市民の声、シリウス、大河の会、日本共産党)

除排雪コールセンターを設置すべきでは

秋田市は除排雪コールセンターを置き、道路除排雪のほか、高齢者や障がい者のため、玄関前の雪寄せや排雪など、有料ではあるが様々な雪対策を準備している。小規模でもいいので当市でもできないか。

本市では、秋田市と比べ要望等の件数が少なく、現体制での対応が可能であるほか、より市民が連絡しやすい体制づくりのため、専用回線の開設等を検討したいと考えており、現在のところコールセンターの設置は考えていない。また、雪対策の情報についても、広報での雪特集のほか、市ホームページに一括で情報を提供できるよう努めていく。

資産処分せず生活保護を給付できないか

資産があると生活保護の受給はできないようだが、家や土地は処分したらどこに住むのか。能代市では売れない土地や建物も多く、処分が難しい。まず住む所は確保しておきながら考えるべきでは。

国の実施要領により、現に居住している土地や家屋については、処分価値が利用価値に比べ、著しく大きいと認められるものを除き、保有が容認されており、本市では多くのケースで保有を認めている。現に活用していない資産については、売却を原則とするが、処分が困難な場合は保護開始を優先し、売却できた場合に保護費の返還を求めることとなる。

その他の質問事項

- 生活保護の扶養照会はやめるべきでは
- 二ツ井駅の無人化は絶対に避けるべきでは
- 二ツ井駅前駐輪場を活用した周辺活性化

渡辺 優子

平政・公明党

3歳児健診における弱視の早期発見

目の機能は6歳までにほぼ完成するため、3歳児健診における弱視の早期発見は早期治療へ結びつき、視力の大幅な回復が期待できる。フォトスクリーナーを導入し、早期発見に努める考えは。

国からはフォトスクリーナーの導入を推奨する方針は示されていないが、従来のランドルト環を用いた視力検査に加えて、フォトスクリーナーによる検査を実施している自治体が増えている。今後、先進事例を参考にしながら、市内の関係医療機関等と協議していきたい。

市民の安全・安心のための災害対策

1月の暴風雪による停電を教訓に、新たな対策を講じるべき。停電時、避難所の運営に民間の電気自動車を活用する事業を進める考えは。また、災害発生時、市民に寄り添う相談窓口を設置する考えは。

市では令和3年度、電気自動車2台を導入する。県では、市町村の避難所等で活用できる電気自動車の貸与の協定を締結している。民間の電気自動車の活用については今後研究していきたい。また市では災害復旧のための生活相談窓口は設置するが、災害発生時の緊急な対応の相談については、危険が伴う場合は、消防または警察等に相談いただきたい。

その他の質問事項

- 視覚障がい者の自立支援

佐藤 智一

希望

社会的養育を必要とする子どもへの支援

県は、保護者の監護が適当でない児童等を保護する。児童福祉法では、養育は家庭と同環境が望ましいとし、県は市に、里親制度の普及と児童虐待防止の支援拠点の設置を求めている。どう対応するか。

里親制度は実施主体が県であることから、市としては、ポスターやリーフレットの配布、県主催事業等のお知らせを広報のしろや市ホームページ等で周知する取組を継続するほか、各種会議、イベントを活用した広報活動等に積極的に取り組んでいく。支援拠点については、子どもに対するより専門的な支援ができるよう、早期の設置に向け検討する。

能代西高跡地について県との協議状況は

旧市民球場用地との相互譲渡を前提に協議していた能代西高閉校後の跡地の取扱い。県との協議はどのような状況か。

県からは西高跡地の更地化等について提案があったが、交換後5年間の用途が公用または公共用に限られること、現在の財政状況下において、維持管理に多額の費用を負担することは厳しいことから、交換は困難であると判断した。旧市民球場用地については、統合校の運営に全面的に協力すべき立場から、本年4月から20年間の無償貸借契約を締結した。

その他の質問事項

- ポストコロナの経済支援策は
- 行政手続の電子申請化を進められないか
- 防災行政無線の戸別受信機を配布できないか



菊地 時子 改革ネットワーク(青の会、市民の声、シリウス、大河の会、日本共産党)

安全・安心の防災対策

大規模停電で不安な夜を過ごし、なかなか復旧しない状況に、問合せが多く寄せられた。身近な自治会館等に避難できるよう、自治会、町内会に対し防災対策用発電機の購入費を補助する考えは。

市では、新型コロナウイルス感染症対策のため、避難所の収容人数を考慮し、通常の災害発生時よりも可能な限り多くの避難所を開設することとしている。自主防災組織へは地域集会所等の活用も依頼し、その場合、必要な支援物資を届けることとしている。自主防災組織に対し交付している能代市自主防災組織補助金では、発電機の購入も対象としている。

介護保険の所得段階を細分化する考えは

国の姿勢は、自助・共助、その上で限定的な公助。年々改善されてきた介護保険制度。高い保険料と重い利用者負担に、高齢者も家族もあえいでいる。保険料の所得段階を細分化し、負担の軽減を。

第1号被保険者の保険料について、非課税者層の区分における多段階化はできないものとされている。現在本市では、できるだけ負担を均一にするため、国で示している9つの区分のうち第7段階の階層をさらに3つに細分化しているが、今後、各所得段階に分布する人数等の動向を見ながら、次期計画に向け細分化の必要性について検討していく。

その他の質問事項

子育て世帯の国民健康保険税  
○第2期能代市食育推進計画

落合 範良 平政・公明党

今後の財政運営に対する基本的な考えは

ここ数年は財政調整基金を取り崩しての厳しい予算編成となっている。人口減による市税や地方交付税の減、一般廃棄物処理施設整備など歳出増も控えている。今後の財政運営に対する基本的な考えは。

今後はより一層、歳出の削減を図るとともに、公共施設等総合管理計画の見直しや、行財政改革大綱等の次期計画策定の中で、財政健全化に向けた取組手法の検討を行うほか、市税の増収につながる産業振興策、医療費の削減等につながる市民の健康づくりに関する施策等を積極的に推進し、将来にわたる持続可能な財政運営を目指していく。

洋上風力発電による地域への波及効果

国は、カーボンニュートラルの切り札に洋上風力発電を位置づけている。この機運を追い風と捉えれば、地域活性化に向けた絶好のチャンスである。地域への波及効果を高めるための市の取組は。

能代港洋上風力拠点化期成同盟会を設立し、県への要望活動を行った結果、港湾整備に結びついた。今後は、洋上風力発電事業者へ建設及びメンテナンス時における最大限の地元企業の活用を働きかけるほか、地元企業の関連産業参入に向けたマッチング支援、人材の育成、県との連携による企業誘致等を実施していきたい。

その他の質問事項

○消防団員への準中型自動車免許取得支援

島 貞一郎 改革ネットワーク(青の会、市民の声、シリウス、大河の会、日本共産党)

能代市次世代エネルギービジョンの見通し

再生可能エネルギーの技術革新は、驚くほどのスピードで進んでいる。能代市次世代エネルギービジョンは、環境より経済に重きを置いているように思う。根幹の見直しが必要ではないか。

国では、2050年のカーボンニュートラルを見据えた経済と環境の好循環をつくる産業政策戦略で再生可能エネルギーの最大限の導入を目指すとし、中でも洋上風力発電を切り札として成長分野に位置づけている。加えて水素産業創出にも取り組むとしており、これらの方向性は本ビジョンと合致していることから、現段階で見直しは考えていない。

能代火力発電所1、2号機の存続

愛知県碧南火力発電所では、アンモニアを混焼し二酸化炭素を減らす実証実験が行われており、野心的な取組と思う。能代火力発電所を継続的に稼働してもらうことが、地域経済にとって重要な課題ではないか。

国はアンモニアを水素社会への移行期では主力となる脱炭素燃料と位置づけ、石炭火力発電での混焼に直接利用可能で、設備投資を最小限に抑えることができるとしている。発電方式については電力会社の判断となるが、能代火力発電所1、2号機についてはできるだけ長く存続することを期待している。

その他の質問事項

○洋上風力発電の地域経済への波及効果は  
○(仮称)イオン新能代SCの住民説明会  
○柳町のイオン能代SCの存続は

落合 康友

改革ネットワーク(青の会、市民の声、シリウス、大河の会、日本共産党)

子育て支援(仕事との両立支援)

過去に市が実施した、子ども・子育て支援に関する二一三調査では両立支援の充実を望む声が多い。育児・介護休業法による育児休業制度、短時間勤務制度などの市民の利用状況は。

県が毎年県内の民間事業所に実施している労働条件等実態調査によると、育児休業の取得率については、女性は95・0%、男性は8・8%となっている。また、子の看護休暇制度に関する規定を設けている事業所の割合は73・2%、規定の有無にかかわらず子の看護休暇制度を実施したことがある事業所の割合は22・8%となっている。

子育て支援(屋内遊び場や児童館)

同二一三調査では子供の遊び場の設置、拡充の要望も多く、特に屋内の遊び場や児童館など、雨や雪の日でも利用できる施設の整備は長年の課題だが実現に向かっていない。今後の考えは。

要望を踏まえ、子供の屋内遊び場に関する庁内検討会議を設置し検討を重ねてきたが、新たな単独施設を建設するには、財政的な負担が大きいため、既存施設の改修の際や学校跡地等の利活用の中で、遊び場のスペース等の確保について検討を進めたいと考えている。

その他の質問事項

- 出産育児一時金超過の上乗せ助成
- 人と自然が共生できるエネルギーのまち

安岡 明雄

改革ネットワーク(青の会、市民の声、シリウス、大河の会、日本共産党)

新型コロナ時代の機動的柔軟な組織体制

コロナ禍では、どうしても担当に大きな負荷がかかる。ワクチン接種等を進めるに当たって、市役所全体の役割や指揮系統を明確にするなど、安全かつ迅速に対応できる全庁体制を、どう進めるか。

大量の事務を短期間で行う必要がある場合は、他部署からの応援により事務作業を行っている。今後、新型コロナウィルス感染症のワクチン接種業務についても、全庁体制で業務を行うこととなるため、他部署の応援が必要となるが、特定の職員に負担がかからないよう、健康管理を行いながら適切に対応していきたい。

松林や名木・古木を大切に取る取組

能代市の古木・名木には、おのこの歴史やストーリーがあり、選定基準を明確にすることで、ふるさと教育につながる。選定された貴重な樹木の保全活動への助成制度を選定者として創設する考えは。

古木・名木は故事・由来のあるものを中心に調査記録したもので、選定基準はないが、郷土の歴史や文化と深く関わり、市民に親しまれ、守られてきた樹木である。所有者への助成制度については、樹木診断、治療、維持管理費用等の補助を行っている自治体もあることから、能代市緑の基本計画との整合性を図りながら検討していく。

その他の質問事項

- 機動的な人員配置をどう実現するか
- 事業承継の観点で移住対策を考えては
- 解体・更地化が進む中心市街地

大高 翔

改革ネットワーク(青の会、市民の声、シリウス、大河の会、日本共産党)

マイナンバー等の情報資産の廃棄対応は

神奈川県で発生したハードディスク関連の情報漏えい事件。漏えい防止のため、適切なデータ消去・除去及び物理的破壊を行う。場合によっては機密性に応じたマニュアルも必要。当市の廃棄対応は。

本市では、マイナンバー等に関する情報資産は、電子媒体を用いて運用、管理している。この電子媒体の運用期間は5年程度となっており、経過したものについては、庁舎内で担当職員の立会いの下、物理的な破壊を行うこととしている。

能代文化学院閉校後の養成研修への対応

能代文化学院は、介護職の養成のみならず、研修も担っている。3月の閉校後、その受入れ先がどこになるのか。特に研修に関しては早急な対応が必要と思うが、現況は。

介護職の研修等は、能代文化学院以外にも職業訓練としてハローワークや大手民間企業で実施している。そのほか最近では、インターネットを利用した学習形態であるeラーニングやオンラインで研修することが国からも推奨されている。これらのことから、同校閉校後においても、介護職の養成、研修については、影響は少ないものと考えている。

その他の質問事項

- セキュリティインシデント即応体制
- 市施設全般におけるテレワーク環境の整備
- 特別養護老人ホームさらさ能代



# 各委員会・分科会での主な審査概要

## 総務企画委員会・分科会

**質** 令和3年度一般会計予算編成の詳細について。

**答** 地域経済、市民生活全般にわたり、新型コロナウイルス感染症の影響が見られることから、市民サービスの質の維持に配慮しつつ、これまでの懸案課題にも積極的に取り組む予算を編成した。予算規模の増大に対応するため、歳出削減に取り組むとともに、地域振興基金、ふるさと納税基金等の特定目的基金や、新制度へ移行予定の過疎債、活用期限が延長となった合併特例債等の有利な起債を最大限活用し、さらには、不足分を財政調整基金繰入金で賄うなどして財源を確保した。

また、一般財源においては、能代火力発電所3号機建設を主な要因として、固定資産税を増額とした一方で、地方交付税は前年度比10億円の減額として計上した。その主な要因は、市税増収と、令和2年の国勢調査結果に基づく人口減少の影響等を考慮したものである。

また、新型コロナウイルス対策については、2年度に多くの事業を実施しており、3年度の予算では、仮設診療所運営費等、継続的事業を中心に計上し、新たな施策については、今後の感染拡大状況等を見据えながら、随時修正予算等に対応したいと考えている。

予算編成後の財政調整基金残高等の状況から、より一層の歳出削減、財政健全化に努めなければならないと、改めて強く認識した。

**質** 北高跡地活用可能性検討業務等委託料の概要は。

**答** 令和2年度の基礎調査において、関連計画等の把握整理や、歴史的背景、現況調査、利活用の可能性と案件整備の整理、施設のコンセプト及びゾーニングの検討を行っている。

3年度では、調査結果を基に、利活用の更なる具体化に向け、庁内検討会議で検証するとともに、必要となる機能や管理運営体制等の調査を実施し、あわせて関係団体、市民との意見交換やワークショップを企画したい。

現時点では、設計に係る詳細なスケジュールは未定だが、具体化に向けた検討を継続していきたい。

**質** 東中跡地活用調査等事業費の概要は。

**答** これまで、地域での意見交換を重ね、調整を進めているもので、現在、東中跡地の一部を社会福祉法人能代ふくし会の事業所である、ぴあわーくの施設用地として無償貸付が決定しており、令和3年度の着工、供用開始が予定されている。敷地の一部ではあるが、利活用の方向性が見えてきた中で、市では、地域センター及び公民館の移転、多目的に活用できる機能について、たたき台を検討しているところである。活用調査等事業については、地域での意見交換をより深めていく上で必要となる、ゾーニングや土地利用の基本的な方向性について、専門的見地からの提案を求めるものである。

(渡邊正人)

## 文教民生委員会・分科会

**質** 能代市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正で、虐待防止対策、業務継続計画及び感染症対策の強化について、令和6年3月までの間は努力義務としているが、長期間を要する難しいものなのか。

**答** 期間は国が示したものであるが、多くの事業者は計画等を作成済みであり、今後国が示す留意事項等による調整等を行うなど、定められた期間内での対応は十分可能であると考えている。

**質** 従業者が少ないなど、研修期間の確保が困難な事業所への対応は。

**答** 各事業所内での研修等の対応は大変ではあると思うが、非常に大切な事項であるため頑張つて取り組んでいただきたい。市としては、事業者からの相談があれば応じる。

**質** 高齢者の通いの場補助事業に関し、既存の高齢者交流サロンなどを実施する団体等は補助対象となるのか。

**答** 活動内容はほぼ該当するが、介護予防、重度化防止を目的としたも



北高跡地



のであり、要支援認定者及び総合事業対象の人数が一定割合を占めるなどの要件を満たす必要がある。

**質** 個人番号カード等交付事業費におけるマイナンバーカードの交付状況は。

**答** 令和3年1月末までの交付件数は、新規交付と転入者の継続利用を合わせて1万3100件であり、市の人口に対する交付率は20・1%となっている。

**質** マイナンバーカードの今後の新たな用途は。

**答** 医療機関や薬局での健康保険証としての利用のほか、マイナポータルを活用し、特定健診、薬剤及び医療費情報の閲覧や、令和3年分からの確定申告における控除手続きで医療費情報を自動入力することが可能になることなどが予定されている。



**質** 文化財等収蔵庫整備事業費の概要は。

**答** 市の所有または個人から寄贈される文化財等について、その種別ごとに、温度、湿度、光線等の劣化要因を適切に遮断できるような保存環境を旧朴瀬小学校校舎と体育館に整備するものである。

**質** 展示を望む個人所有者に対しての考えは。

**答** 市民が安心して預けることのできる適切な保存が主目的であるが、収集、保存が調った後には、他の施設を活用した特別展示などの企画を検討したい。

**質** 子ども館の展示室リニューアル事業費の概要は。

**答** 1階を2階宇宙館と同様に、展示テーマを宇宙とし、市が掲げる宇宙のまちを感じる事ができる身近な施設として、子供たちが楽しみながら遊び学べる要素を取り入れたリニューアルを予定している。具体的な内容については、令和3年度に行う実施設計プロポーザルにより、提案を頂いた中で検討していきたい。

(安井和則)

### 産業建設委員会・分科会

**質** 能代商工業振興促進条例の一部改正で研究施設設置助成金を追加しているが、研究施設の立地予定はあるのか。

**答** 予定があるわけではないが、現在、市が推し進めている洋上風力発電をはじめとしたエネルギー関連産業分野の研究施設の立地の可能性が高まってきていると考えている。

**質** プレミアム付き商品券発行事業費の実績の検証は。

**答** 発行額に対しての販売率が88・48%と比較的多くの世帯に購入いただいたと考えている。また、換金額約6億6000万円のうち、スーパーやドラッグストア以外の中小店舗で約2億円使用されており、地域の消費活性化及び経済効果があったものと考えている。

**質** 天空の不夜城推進事業費に関し、協議会運営費補助金の概要は。

**答** これまで商工会議所が協議会を運営してきたが、ここ数年来、花火等のイベントもあり、非常に負担もかかり、業務に支障が出ていたため

に、事務局を独立させて運営していくことになり、その運営費の一部を市が補助するものである。

**質** 開始から10年になるが、経済波及効果を検証する考えはあるか。

**答** 誘客数や、商店街等の売上げと一部の調査が非常に難しい状況にあるため、今後数値を出せるような検証方法について考える。

**質** 公園リニューアル事業費に関し、能代河畔公園水と階段の広場の整備の考え方は。

**答** 同施設は設置から26年経過し老朽化が進んでいることから、本事業においてワークショップを開催し、再整備に向けて検討していく。また、平成22年に国の交付金を活用し同施設の防水塗装工事を行っているため、今後の処分制限期間が10年残っているため、今後、整備内容も含め、国、県と協議しながら検討していく。

**質** 今後の農業集落排水事業の見通しは。

**答** 平成27年度に策定した生活排水処理整備構想での検討で、将来、近隣まで整備される公共下水道に接続することが有利とされており、接続先の下水道整備後の令和8年度以降

と見込んでいるが、同構想期間の中間年である7年度に改めて検討する。

**質** 臥竜山浄水場の解体撤去作業の年次計画と、跡地利用の考え方は。

**答** 今年度から浄水処理施設の解体を開始し、事業費については、当初8000万円の工事費を見込んでいたが、実施設計による精査の結果、人件費や諸経費率の上昇等により、約5600万円増え、1億3600万円となる見込みとなったことから、解体予定を2か年から3か年に見直し、令和3年度は配水池の解体、最終の4年度に沈殿池を解体して更地にしたい。跡地については、売却の方向で考えている。

(伊藤洋文)



産業建設委員会の様子

## 議会基本条例策定 特別委員会

12月14日に開催された委員会では、条文について13回目の検討を行い、基本条例案の全ての条項を決定したほか、今後のスケジュールについて確認した。

「会派」及び「議員の報酬」に関する条項について

**意見** 「会派」について、会派改革ネットワークの委員より…会派希望案に「協議」の文言を入れる案を示していたが、「調整」においても協議がなされるものであり、意味合いは同じであると考えるところから、会派希望案に同意する。

**意見** 「議員の報酬」について、会派改革ネットワークの委員より…各会派において思うところはそれほどかけ離れていないと考えるが、よりよい条文とするため、条例制定後に見直していくこととし、一旦削除してはどうか。

**協議結果** 「会派」に関する条項を会派希望案とし、「議員の報酬」に関する条項を削除することを全会一致で決定し、これにより、議会基本

条例案全23条文を決定した。

今後のスケジュールについて

条例案を法令審査に諮り、同時に逐条解説案を策定、全員協議会、パブリックコメント、議会報告会等による意見聴取を経て、来年3月定例会で議案（条例案）提出するスケジュールについて協議した。

**意見** 全員協議会について、これまで、当委員会の委員は全会派から選出された委員をもって構成されており、委員会には会派の意見を持ち寄って全ての条文を全会一致により決定してきている。スケジュールに少し余裕を持たせる意味でも省いてもよいと考える。

**意見** コロナ禍における議会報告会の開催は、慎重に判断されることになる。開催されない状況においてもパブリックコメント、議会だよりにより意見聴取し、条例の制定を図っていきたい。

**協議結果** 全員協議会は省くこととし、議会報告会での説明、意見聴取については、状況を勘案しながら対応について判断していくことを確認した。

(落合範良)

《議会基本条例策定スケジュール》

- 4月 法令審査
- 6月 条例案及び逐条解説の協議
- 10月 パブリックコメント、議会報告会
- 12月 市民の皆様からの意見について協議

- 令和4年
- 1月 市民の皆様からの意見への回答
- 3月 議案（条例案）最終確認  
（ホームページに掲載）  
議案提出

議会基本条例は、議会の公正性、透明性や市政運営の監視機能及び立法機能を高め、これまでに以上に市民福祉の増進、市全体の持続的な発展に寄与するため、制定を目指しているものです。

このあと必要な手続を踏まえ、市民の皆様は条例案の内容をお伝えした上で、御意見をお伺いする予定としておりますので、御協力よろしくお願いたします。

## 議会の主な動き

1月～3月

- 1月12日 広報委員会
- 28日 議会運営委員会
- 2月3日 会派代表者会議、議会運営委員会
- 10日 議会運営委員会、  
本会議（2月臨時会開会）
- 12日 本会議（2月臨時会閉会）、  
議会運営委員会
- 15日 会派代表者会議、議会運営委員会
- 22日 本会議（3月定例会開会）、  
予算委員会（全体会）
- 3月1日 本会議（一般質問）、広報委員会
- 2日 会派代表者会議、議会運営委員会、  
議会運営委員会協議会、  
本会議（一般質問）
- 3日 本会議（付託）
- 5日 各常任委員会・予算委員会（分科会）
- 8日 各常任委員会・予算委員会（分科会）
- 9日 議会基本条例策定特別委員会
- 16日 会派代表者会議、議会運営委員会、  
予算委員会（全体会）
- 18日 議会運営委員会、  
本会議（3月定例会閉会）
- 31日 広報委員会

## 議長の主な動き

1月～3月

- ・秋田県後期高齢者医療広域連合議会定例会
- ・能代山本広域市町村圏組合議会定例会
- ・市制施行記念能代市表彰式

◎1月～3月は、議長公務による出席行事がなく、それに伴う議長交際費の支出はありませんでした。

## 請願・陳情の提出期限

6月定例会の請願・陳情の提出期限は、開会日（6月8日）の午前10時までとなります。

## 【議会を傍聴しませんか】

本会議はごなたでも傍聴できますのでお気軽においでください。備付けの「傍聴者名簿」に住所・氏名を記入し、傍聴席へお入りください。耳の聞こえにくい方が音声を取りやすくする、磁気ループシステムを用意しておりますので、希望される方は、傍聴希望日の前日までに議会事務局にお申し出ください。

なお、本会議当日は、本庁舎1階市民交流スペースと二ツ井町庁舎1階市民フロアに設置してあるモニターでも中継を見ることが出来ます。

また、市ホームページ等から本会議のライブ中継・録画中継や、市議会会議録を見ることが出来ます。

◎3月定例会の傍聴においては、新型コロナウイルス感染症防止対策に御協力いただき、誠にありがとうございました。

## 6月定例会の

予定

（招集場所：能代市本庁舎議場）

- 6月8日(火)……開会・提案説明
- 14日(月)～16日(水)  
……………一般質問・議案の質疑
- 17日(木)～18日(金)  
… 常任委員会・予算委員会(分科会)
- 21日(月)  
… 議会基本条例策定特別委員会
- 22日(火)… 予算委員会(全体会)
- 23日(水)……………議決・閉会

会議の日程及び開議時刻（午前10時）は変更する場合がありますので、議会事務局までお問い合わせください。

## 編集後記

3月定例会は次年度予算を審議する重要な議会。また、いまだに猛威を振るう新型コロナウイルスのワクチン関連予算も審議しております。まずは、新型コロナウイルス感染症の一日も早い収束を願うばかりです。

さて、今回の3月定例会からは予算審査を「予算委員会」を設置して、分科会方式を導入するという、能代市議会として新たな取組を行っております。これまでは一つの議案を各常任委員会で分割し、採決まで行っていました。それが今回からは分科会で審査し、予算委員会で全議員が賛否を表明するという形に見直されております。そういった変更点にも注意して議会だよりを見ていただければ幸いです。

（大高 翔）

## 能代市議会 広報委員会

- |       |       |
|-------|-------|
| 委員    | 委員長   |
| 渡邊 正人 | 伊藤 洋彦 |
| 小藤 秀彦 | 大高 翔  |
| 落合 良  | 安井 和  |
| 落合 良  | 安井 和  |
| 委員    | 委員長   |
| 渡邊 正人 | 伊藤 洋彦 |
| 小藤 秀彦 | 大高 翔  |
| 落合 良  | 安井 和  |
| 落合 良  | 安井 和  |

〒016-8501 能代市上町1番3号 能代市議会事務局宛

【御意見・御感想をお寄せください】  
のしろ市議会だより「わたしのまち」を御覧になった皆様の御意見・御感想をお待ちしております。